

7月6日 広島豪雨災害について報告書

7月6日豪雨による災害について現段階でのご報告をいたします。
広島市は全市的に浸水、土石流災害等、様々な被害が出ています。

中区では、メイン道路の2号線ががけ崩れ等で通行止めになり、しばらく交通渋滞が続きました。また、舟入、江波方面では浸水による被害、吉島地区も浸水等。

また、児童館の様々な行事が取りやめになりました。

東区では児童館や役員の方々の家は大丈夫でしたが、ご近所で被害が多く、ボランティアセンターを立ち上げ、母親クラブの方々がお手伝いに行っています。

安芸区はまだまだ被害状況が増えそうですが、現段階での報告をしていただいたので、そのままFAXさせていただきます。児童館が使えないところがあるのは心配です。安芸区の報告書を頂いた後に、会員の方が小学生のお子さんを残して土石流でお亡くなりになってたことがわかりました。

災害から1カ月経ちましたが、まだまだ日常には戻れないところが多く、自分たちの力の無さを感じているところです。

まだ、現状把握が出来ていないところもあるみたいです。わかり次第、ご連絡いたします。よろしく願いいたします。

広島市地協 会長 板倉妙子